



平成 29 年 2 月 14 日

各位

会社名 イーレックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 本名 均
(コード番号：9517 東証第 1 部)
問合せ先 専務取締役 花島 克彦
(TEL. 03-3243-1185)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 11 月 14 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 業績予想の修正

1. 修正の内容

平成 29 年 3 月期の連結業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	33,466	2,664	2,451	1,426	87円61銭
今回修正予想 (B)	31,548	3,758	3,457	2,000	40円07銭
増減額 (B-A)	△1,918	1,094	1,006	574	—
増減率 (%)	△5.7	41.1	41.0	40.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	22,877	1,723	1,614	1,112	80円35銭

(注) 1. 分割後の 1 株当たり当期純利益の内容等につきましては、平成 29 年 2 月 14 日に開示いたしました「株式分割および株式分割にともなう定款の一部変更ならびに配当予想の修正(実質増配)に関するお知らせ」を参照ください。

2. 当社は、平成 29 年 3 月 7 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行う予定であるため、平成 29 年 3 月期の連結業績予想の 1 株当たり当期純利益は、株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成 29 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は 120 円 20 銭です。



2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、売上高は、燃料価格の下落に伴う燃料費調整額低下や卸売部門における日本卸電力取引所の取引価格下落の影響を受け、当初の計画をやや下回る見込みではあります。一方で、電力の供給施設増加に伴う仕入電力量が増加したものの取引価格が下落している日本卸電力取引所において積極的に仕入を行ったこと、過不足電力の精算金額算定方法の制度変更等により、人員の増員や営業活動の増加に伴う代理店報酬の増加を吸収し、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は増益となる見込みであります。

以上によりまして、連結業績予想を修正するものであります。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における将来の経営環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以上